

育てよう 鏡野のよい子シリーズ



「志の抱ける中学生に」

脚の速いウサギと鈍足のカメが競争をし、途中に大差をつけたウサギが昼寝をしている間にカメがウサギを抜き去って勝利する、という「ウサギとカメ」の昔話。カメが勝利を収めた理由は、ウサギが驕ったということ以上に、カメがはじめから勝てないと決めつけず、諦めず、粘り強く走り続けたことではないかと私は思います。

七月に開催された美作地区中学校総合体育大会で、富中学校男子バレーボール部は大敗を喫しました。全校生徒十五名。うち男子が九名で、その全員が本人の希望や運動の特性に関係なく自動的にバレー部に入部するという状況にあつて、その結果も仕方ないか、という気も正直します。しかし、試合後の生徒たちを前にこんな話をさせてもらいました。

「相手も同じ教科書で同じ勉強をする同じ中学生。時間はかかって、やってできないことはない。諦めたら、それで終わるだ。」

最近に限った話ではないのかもしれませんが、子どもたちには夢と、それを達成すべく粘りや辛抱が不足している現状が何かと目につきます。「つかれた」「自分には無理」「あのチーム（人）は強いから勝てない」...などという発言を耳にする機会が多いように思います。その一方で物に満たされ、我慢を強いられることなく安楽な生活を送る...。それでは、せっかくウサギのような優れた才能を持つっているかもしれないのに、開花されることがないまま、大人になってしまします。それは非常に残念なことです。いくら夢や能力があつても志半ばで台無しです。

鏡野町生徒指導推進連絡協議会

富中学校 井口 市郎

のびのびひろば

みんなで食べるとおいしいね!

今日のトマトは、
ばら組さんが
育ててくれたのよ。



給食の先生が、お部屋でおかずの盛り付けをしています。お当番さんが、こぼさないように両手で持ってみんなに配っています。

緑のところ、
お星様みたい



みんなで育てたプチトマト。
ばら組(5歳児)が収穫します。

あかく
なったよー!



『元気に遊んで、おなかをすかせ、もりもり食べる。』保育園では、給食の先生が栄養のバランスを考え旬の食材を使ったおいしい給食を作っています。食事を通して『食べることの喜び』『マナー』『感謝の気持ち』を育てています。

今日の献立は、
鶏のから揚げ、ゴーヤチップス、かぼちゃのサラダ、たまねぎの味噌汁、保育園のプチトマトです。

ゴーヤチップスは
苦味が少なく、
人気メニューです。



0歳児は、先生に離乳食を食べさせてもらいます。

あーん
もぐもぐ
おいしいね

こぼさないように
よくかんで食べましょう。



いただきます!



8月には、5歳児の子どもたちが、3歳児4歳児の部屋に食事に行きました。お兄ちゃん、お姉ちゃんが来てくれたと大喜び!食事のマナーのお手本にもなりました。

(認定こども園芳野保育園)